

保証

- 保証期間は、お買い上げの日から3ヶ月とします。
- 故障の場合は、お買い上げの販売店または当社にご連絡ください。
- 無償修理は、当社にて現品を確認し、保証期間中、且つ製品の不良であれば対応いたします。
- 下記の場合は、保証期間中でもお客様のご負担（有償修理、有償点検）となります。
 - ・取扱説明書の注意事項を守らなかったことによる故障および損傷
 - ・お客様の取扱上の不注意による故障および損傷
 - ・お客様の使用環境や設置場所による故障および損傷
 - ・指定外の動力源（電圧、周波数、燃料、気体など）の使用、または天災、地震、火災、地震、水害、塩害、落雷、公害など）による故障および損傷
 - ・消耗による故障
 - ・純正部品以外の部品が使用されている場合
 - ・当社指定の修理店以外による修理がされている場合
 - ・お客様により、商品の改造がなされている場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.
- 警告、注意の表示を無視して使用した場合の損害については、当社は一切責任を負いません。
- 製品の不具合による生産補償、営業補償等の二次的損失の補償は一切いたしません。
- 本製品は、ホビー向けとなっております。プロユーザー向けではございません。
- 販売店が発行する証明書（販売証明書・レシートなど指定のもの）を本保証書と共に大切に保管し、修理の際は販売店と一緒に持ちこたください。

◆ 修理サービスについて

- 修理を依頼されるときは
 - 修理はお買い上げの販売店又は当社にご相談ください。
 - この時にお買い上げの商品の形式名およびお買い上げの時期をお知らせください。
 - 修理品をお渡しの際は、本書と販売証明書も合わせてご持参ください。
- 販売店、販売時期の確認を行ないます。
 - 保証期間内でも、商品に不具合なき場合は、有料にてご対応させていただきます。
 - 詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- その他ご不明な点は当社へお気軽にお問い合わせください。

◆ よくあるQ&A

- Q1. 「製品の調子が悪い、初期不良だと思うので、保証期間内だから無償修理をお願いしますか？」
 A1. 「当社の修理センターで確認後、初期不良と認められた場合、ご対応させていただきます。ただし、初期不良でない場合は有償となります。」
 Q2. 「保証期間内はすべて無料ではないのですか？」
 A2. 「当社保証内容は取扱説明書の裏表紙をご確認ください。」
 Q3. 「お見積り料は無料ですが、修理品をお客様に返却せず処分させていただきます。仮にお客様が必要となります。仮にお客様が必要となります。仮にお客様が必要となります。」
 A3. 「お見積り料は無料ですが、修理品をお客様に返却せず処分させていただきます。仮にお客様が必要となります。仮にお客様が必要となります。仮にお客様が必要となります。」

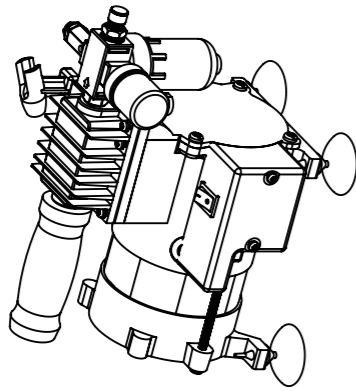
製品に関するお問い合わせ・意見・ご希望などございましたら、当社までご連絡ください。

アネスト岩田キャンベル株式会社

〒223-8501 神奈川県横浜市区港北区新吉田町3176 TEL045-591-1108 FAX045-594-1931 2012.5

目次

- 重要なお知らせ 2
- 開梱・現品確認 3
- 各部の名称・基本仕様 3
- 運転 3
- 運転 4
- ドレン抜きの方法 4
- 保守・点検 4
- 故障の原因と対策 4
- 保証 5
- 修理サービスについて 5
- よくあるQ&A 5



この度は、ホビー用コンプレッサMX6011をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。ご使用の前に、この『取扱説明書』を必ずお読みください。誤ったご使用は、商品の故障や火災を引き起こす原因となります。お客様が商品をご使用された時点で、本書の内容を全てご理解いただいたことと判断させていただきます。プロユーザー用としてご使用になりました場合や過剰な条件でご使用になられた場合に発生した故障は保証いたしません。また、生産補償・営業補償等の二次的損失も補償いたしません。●本書が保証書を兼ねておりますので、表紙に必要事項を記入してください。●お読みになった後は、販売店が発行する証明書（販売証明書・レシートなど）と共に本書を手近な所に保管し、ご活用ください。

※ご使用前に必ず下表の空欄に必要事項をご記入ください。修理の際に必要となります。

形式	MX6011
購入先	
購入年月日	年 月 日

はじめに

重要なお知らせ

この取扱説明書をよくお読みの上、この商品の正しい使用方法を理解した方がご使用ください。本書には、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容。

警告

使用禁止

- 医療、呼吸器、食品、その他人体や動植物の生命に関わる設備や用途には絶対に使用しないでください。死亡や人体・動植物に重大な傷害を与える危険性があります。本警告を無視して使用された場合は、弊社はいかなる損失、人身傷害および損害に対する賠償責任は負いません。
- 細い径の延長コード・タコ足配線・テーブルタップの使用、他の電気製品との電源の併用は絶対にしないでください。コードリールを使用する場合は、適正な線径のコードを使用し、巻いた状態で絶対に使用しないでください。火災を引き起こす原因となります。
- 製品の改造はしないでください。十分な性能が発揮できないばかりか故障の原因となります。
- 連続運転時間を超えて使用しないでください。長時間の作業時、20分作業、20分休憩を徹底してください。



運転環境

- 灯油、ガソリン、揮発性ガス、引火性ガス（アセチレン・プロパンガスなど）等の可燃物のない場所で運転してください。
- 屋外にて使用しないでください。本製品は防水構造になっておりません。電気系統に雨水がかかると漏電や火災事故を起す恐れがあります。
- 周囲温度が5℃～38℃でご使用ください。5℃以下の使用は、ドレンの凍結や圧縮機各部の作動不良が発生する原因となります。38℃以上の使用は、圧縮機部の摩耗を早め、寿命低下や発火事故の原因となります。
- 本製品は空冷式のため、通気性の良い場所で使用してください。設置が不安定の場合、異常振動や異音、故障の原因となります。
- ゴミやホコリの少ない場所で使用してください。ゴミやホコリがモーターのコイルに付着し、蓄積するとモーターが発火する原因となります。コンプレッサが鉄粉、石粉、研磨粉、木屑などを吸い込むと、吸込フィルターの目詰まりや圧縮機内部の故障の原因となります。
- スプレーした色材を吸込まないように、コンプレッサはエアブラシから離して使用してしてください。



電気の遮断と圧力確認

- 使用後、点検、および異常を感じた場合は必ず電源スイッチをOFFとし、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。常時通電状態は、感電・火災を引き起こす危険性があります。



モーター保護装置（プロテクター）

- プロテクターとは、お客様への危険を防ぐための安全装置です。過剰運転、低電圧運転により作動することがあります。
- プロテクターは、モーター内部に設置されていますので、お客様が確認することはできません。
- モーターの保護装置が作動し、コンプレッサが起動しなかったり、運転中、急にコンプレッサが停止したりすることがあります。この場合は、ご使用の環境やコンプレッサに何らかの問題が発生しておりますので、必ず停止した原因を確認、解消してからご使用ください。原因を解消しないで使用を続けると製品が過熱し、火災を引き起こします。
- コンプレッサが作動しない場合、電源スイッチをOFFにし、電源コードのプラグをコンセントから抜き、モーターを冷却してください。しばらくするとモーターの保護装置が自動的に復帰します（20分以上冷却が必要です）。下記の原因を取り除いてもコンプレッサが作動しない場合は、お買い求めいただきました販売店、または当社にご相談ください。
- モーターの保護装置が作動する主な原因
 - ①低い電圧での運転による起動不良（細長い延長コードを使用して運転した場合や他の電気製品との電源を併用して運転した場合など）
 - ②過剰運転（連続運転時間を超えて使用した場合、悪環境で運転した場合など）
 - ③周囲温度の影響（高すぎる、または低すぎる）

注意

空気以外の圧縮禁止

- 空気以外の気体の圧縮には絶対使用しないでください。

保守点検実施

- 定期的に保守点検、整備を行なってください。※保守点検を怠るとコンプレッサの寿命に大きく影響します。また保証の対象外となります。



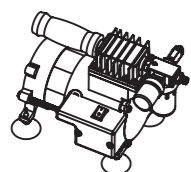
高温注意・接触禁止

- 運転中や運転直後は電源スイッチ部以外には直接手を触れないでください。火傷する場合があります。
- エアブラシホルダーにエアブラシをセットする場合、ヘッド部に触れないでください。



開梱・現品確認

- コンプレッサ 1台 ●エアークoilホース 1ヶ ●取扱説明書（本書）1部 ●エアブラシホルダー 1ヶ

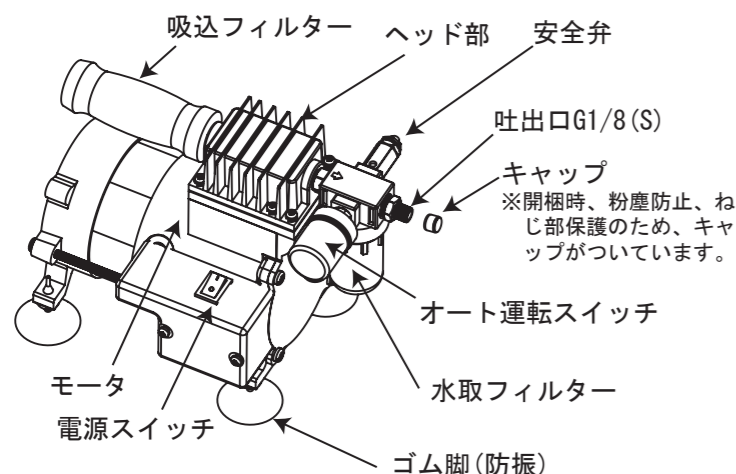


口径:G1/8(S)×G1/8(S)
長さ:2.5m



(プラスドライバーで取付)

各部の名称・基本仕様



形式	MX6011
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	110/100W
吐出圧力	0.25MPa~0.40MPa
空気量	9ℓ/分(無負荷時) 6ℓ/分(0.2MPa時)
接続口径	G1/8(Sねじ)
運転制御	オート運転スイッチ
連続運転時間	20分
標準装備	水取フィルター・安全弁
作動音	50dB(A)
本体寸法	幅245×奥行140×高さ190mm
本体質量	3.4kg
付属品	エアークoilホース(2.5m) エアブラシホルダー

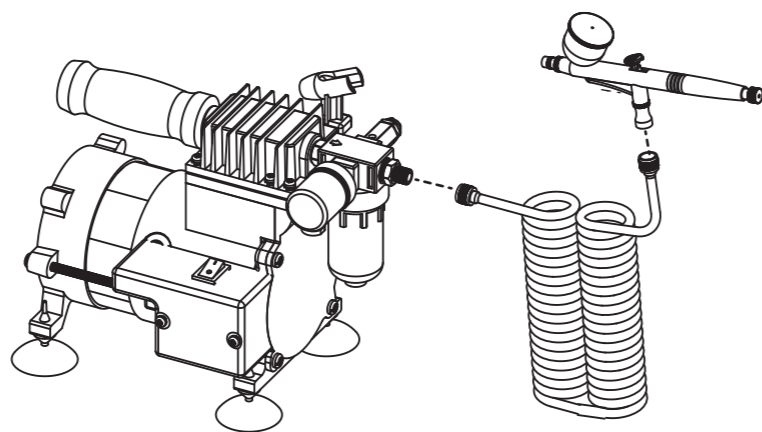
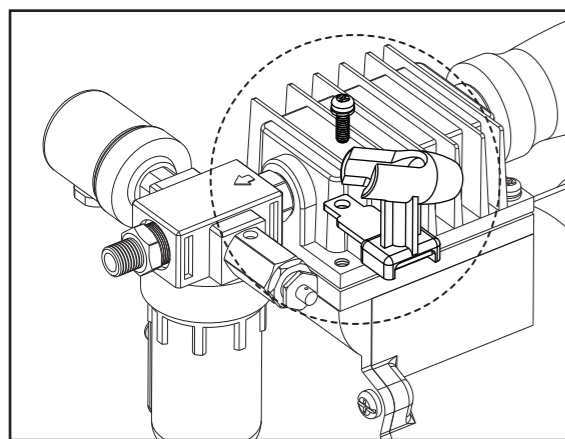
※ 指定の連続運転時間と同じ時間休止時間を設けてください。

運転準備

- 平らな所に正しく置いてください。ゴム脚が折れたり、ねじれたりした状態で設置しないでください。ゴム脚が切れます。
- コンプレッサを運転するとモータ、ヘッド部が熱くなりますのでご注意ください。
- エア配管(ねじ部)は、しっかりと固定してください。
- エアークoilホースがヘッドに触れないように注意してください。熱で変形します。
- 水取フィルターのドレン抜きはコンプレッサが運転状態の時に行ってください。

【操作準備】

1. キャップを外してください(保管時はキャップを取付けてください)。
2. ヘッド部のねじをプラスドライバーで外し、エアブラシホルダーを取り付けてください。
※エアブラシホルダーの取付け箇所は、下図を参照してください。
3. 吐出口にエアークoilホースを接続してください。
4. エアークoilホースとエアブラシを接続してください。



運転

【運転】

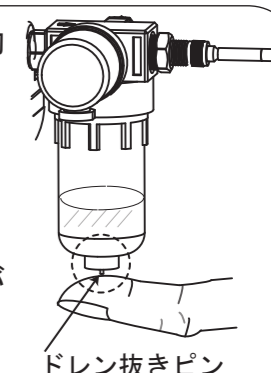
1. 電源スイッチが【O】(OFF)になっているのを確認し、プラグをコンセントに差し込んでください。
2. 電源スイッチを【|】(ON)にしてください。コンプレッサが起動し、エアークoil圧力が上がるとコンプレッサが停止します。エアークoilをスプレーするとコンプレッサが動き出します。

【作業中断時・終了後】

1. ドレン抜きを行ってください。※下記、ドレン抜きの方法を参照してください。
2. コンプレッサの電源スイッチを【O】(OFF)にしてください。
3. コンセントからプラグを抜いてください。
4. エアークoilやエアークoilホースを取り外し、吐出口にキャップを取り付けてください。

ドレン抜きの方法

- コンプレッサのエアークoilにはドレン(大気中の塵埃や各種ガスおよび摺動部摩耗粉、水滴など)が含まれています。ドレンは、塗装不良の原因となります。
- 使用後、水取フィルターでドレン抜きを行なってください。
電源スイッチが【|】(ON)の状態ドレン抜きピンを指で押し上げるとドレンを排出することができます。
- ドレン抜きピンを押すと勢いよくドレンが排出されますので、ドレンが飛散しても良い場所、汚れても問題のない服装で行ってください。
- ドレンにより発生した故障・二次的損失は補償対象外となります。



保守・点検

保守項目	点検頻度	点検要領
水取フィルター(ドレン)	毎回	ドレンの排出。「ドレン抜きの方法」参照
異常振動・異常音	毎回	運転状況の確認。
吸込フィルター	月1回	吸込フィルターの清掃

故障の原因と対策

故障の状態	原因	対策
コンプレッサが動かない	過剰使用による温度異常停止	連続運転時間を厳守
	モータ保護装置の作動	モータ保護装置の作動原因を解消(2頁参照)
	電圧が低い	延長コードの使用、たこ足配線の見直し
	周囲温度が高い、または低い	周囲温度の確認と改善
圧力が上がらない	電動機の故障	修理※または交換
	吸込フィルターの目詰まり	吸込フィルターの清掃または交換
	水取フィルターの空気漏れ	締め直し
	エアークoilホースからの空気漏れ	締め直し
異常音、異常振動がする	本体内部の摩耗	修理※または交換
	部品のゆるみ	部品取付ねじの締め直し
	斜面、段差場所の設置	水平に設置

※修理見積りを依頼される場合は、販売店にご相談ください。当社によせられるご相談内容の一部を5頁に「よくあるQ&A」として紹介いたしますので、ご参照ください。